



弘前市立裾野小学校だより

裾野っ子

弘前市十面沢字轡293
Tel 0172-99-7131
令和6年1月25日発行
(文責 教頭 石田雅昭)

努力や勉強に「楽な近道」はない

校長 河島 勝行

新年明けましておめでとうございます。今年も笑顔あふれる裾野っ子の育成のために、ご理解とご協力のほど宜しくお願いします。

さて、2024 今年の干支である辰(龍)といえば、中国では古くから龍は皇帝の象徴とされ、日本でも龍は力の象徴であり、植物の成長に欠かせない水をつかさどる神としてあがめられてきました。特に今年は甲辰(きのえたつ)の年といって、新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると言われています。

児童の皆さんは、今年はどんな年にしたいと思っていますか。それぞれ色々あると思いますが、「勉強ができる」「頭がよくなりたい」と思っている人が多いのではないのでしょうか。それでは「なぜ勉強したほうがいいのか」「なぜ勉強しなければいけないのか」。東京大学法学部を「オール優」で卒業した山口真由さんが書いた本を紹介します。

・勉強が苦痛なのはあたりまえ

「勉強は楽しいものではない」。むしろ、これを認めないと、面白くもないことを続けることはできません。もちろん、勉強をしていて難しい問題が解けた瞬間や、知的好奇心が広がっていく感覚を楽しみと感じるときはあります。でも、それはあくまで一時的なもの。勉強の大部分は、覚えるべきことをひたすら覚え、同じルーティンを繰り返していく、まさに忍耐の連続です。そんな勉強に苦痛を感じるのは、むしろ正常で、あたりまえの状態だと思います。

では、いったい何のために、人生の貴重な時間を費やして、楽しくないことに延々と取り組むのでしょうか？ それは、「目標を達成するため」です。

・勉強には、良いところも

それは、取り組んだ分だけの成果が手に入る点です。猛烈に勉強したらすごい結果が出るだろうし、より大切なのは、ほんの少しの勉強でも、一歩ずつ前へと進んでいけることです。

例えば、音楽やスポーツなどは、プロとして稼いで裕福に生活していけるのは上位5%程度の厳しい世界。でも、勉強は活躍できる裾野が広く、勉強さえしていれば**がんばった分だけ何かが確実に手に入ります**。

つまり、たとえ勉強で上位5%に入れなくても、勉強したことが無駄になることはないのです。社会にはさまざまな受け皿があります。そのため、社会で生き抜いていくためには、じつは勉強はかなりコストパフォーマンスが良い方法だと見ることができます。

何事も、**将来の目標をしっかりと持っていれば、努力を続けていくモチベーションになります**。でも、ぜひ皆さんにお伝えしたいのは、たとえその目標に勉強が必要なさそうに思えても、勉強はしておいたほうが良いということです。勉強がいつ役に立つのかは、人それぞれです。もちろん、受験や就職だけに役立つものではありません。勉強で得た知識そのものが役立つこともあれば、考える力や課題解決力、分析力、計算力など、人生のあらゆる場面において勉強した経験は役に立ちます。

勉強をすれば、その分だけ活躍できる場所が社会には用意されているのです。

『東大首席が教える 賢い頭をつくる黄金のルール』から抜粋

保護者および児童評価アンケート

(そう思うと回答した方の割合)				保護者	児童
	保護者	児童	担任は、分かりやすく、楽しい授業を心掛けている。	98%	98%
学校に行くのを楽しみにしている。	95%	96%	担任は、子どもや親の悩みや相談によく対応している。	98%	96%
学校の勉強をよく理解している。	100%	96%	担任は、学級や子どもの様子を家庭によく伝えている。	93%	
家庭でよく勉強をしている。	71%	96%	教師は、子どものよいところや努力をほめてくれる。	96%	98%
地域の人に挨拶をしている。	91%	92%	教師は子どもの間違っ言動に対して毅然とした態度で叱ってくれる。	96%	96%
返事や挨拶など礼儀正しい。	85%	84%	お子さんのあやまちや良くない言動等はきちんと叱っている。	100%	96%
学校や友達の話をよく話題にする。	95%	94%	子どものよいところや努力をほめている。	95%	92%
「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている。	82%	94%	子どもの家庭学習をよく見ている。	62%	90%
いじめや不登校のない学校づくりに努めている。	96%	86%	子どもの話をよく聞いている。	98%	98%
子どもの安全に配慮している。	98%	96%	小中合同で学習活動を行うことは子どもにとって小中の繋がりや先輩の姿を学ぶ良い機会となり学習意欲である。	100%	98%
返事や挨拶、規範意識や思いやりなどを育てる努力をしている。	96%	98%	裾野の子は、自分のめあてに向かって進んで学習しようと努力している	93%	96%
教育活動や子どもの様子を伝えている。	98%		裾野の子は、係や掃除、奉仕活動等に進んで取り組んでいる。	100%	98%
学校からのお手紙やメールの内容は分かりやすい。	93%		裾野の子は、健康に気をつけて、元気に生活しようとしている。	98%	96%

アンケートへのご回答ありがとうございました。参観日の全体会でもご説明いたしますが、保護者の皆様のご協力により概ねよい結果を得られたと考えております。また、寄せられたご意見は担当教員に伝え、検討し、今後の学校・学級経営に生かしてまいります。

なお、課題を挙げると、上表太字で示した家庭学習に係る内容ですが、本校児童の場合は放課後になかよし会で学習する時間も長いことを考慮しなければならないと考えております。学校ではこれまで以上に家庭学習の内容をよく見ていきますので、ご家庭でもお時間のあるときに構いませんので、子どもたちの学習の様子を確認していただければ幸いです。

2月の主な行事

- 5日(月) 4～6年スキー教室
- 6日(火) はとぶえ号
- 7日(水) 5年風作り①
- 9日(金) 5年風作り②
- 13日(火) 新委員会組織会
- 15日(木) 5年風作り③
- 16日(金) 児童会総会 1、2年4時間授業
- 20日(火) 全校読み聞かせ集会 はとぶえ号
- 22日(木) 参観日 学校運営協議会
- 27日(火) 代表委員会

新しく着任した技能主事さん



森山章二さん

技能主事の齋藤克彦さんが怪我療養のため当面の間お休みすることとなりました。1月22日(月)より技能主事経験豊富な森山さんが担当しています。よろしくお願いします。

大谷選手からのグローブ人気



キャッチボールしたいなあ 1年生にも大好評

玄関に置いています。ご来校の際はお手にとってください。